

CHiKEN

92

2025.10

| 広報誌 | 治験推進部レター



■ 特集 ■

治験同意
取得表彰

治験同意取得上位者表彰式

受賞おめでとうございます

August 28, 2025



September 17, 2025



今年度は表彰状として
アクリルブロックを作成しました



2024年度 各科及び医師の同意取得件数(2024年4月~2025年3月)

診療科別

順位	診療科名	件数
1	呼吸器内科	43
2	乳腺・内分泌外科	38
3	血液内科	22
4	腎臓・糖尿病・内分泌内科	17
5	麻酔科蘇生科	13
6	産科婦人科	10

医師別

順位	医師名	所属	件数
1	二宮貴一郎	呼吸器内科	16
2	高橋 侑子	乳腺・内分泌外科	14
3	長尾 昌二	産科婦人科	9
3	大橋 圭明	呼吸器内科	9
5	枝園 忠彦	乳腺・内分泌外科	8
6	森田 絢子	血液内科	6



★1位★
二宮 貴一朗
呼吸器内科

円滑な治験の実施には、治験推進部のご協力があってこそです。また、患者さん・紹介医療機関など治験にご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

引き続き新規治療開発に尽力していきたいと思ひます。



★2位★
高橋 侑子
乳腺・内分泌外科

この度は誠に光栄に存じます。ご参加いただいた患者様のご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、今後も安全で質の高い治験に取り組み、努めて参ります。



★3位★
長尾 昌二
産科婦人科

岡山大学病院の恵まれたサポート体制、CRCをはじめとする治験推進部の皆様、そして治験に参加して下さった患者様方に感謝申し上げます。

今回の受賞を励みに新規治療開発にさらに貢献できるよう努力を続けたいと思ひます。



★3位★
大橋 圭明
呼吸器内科

この度は表彰いただき、誠にありがとうございます。CRC、薬剤部、看護部など各部署の皆様のご支援の賜物です。今後も医療の発展に貢献できるよう努めてまいります。

看護部

August 28, 2025



尾堂 広如
看護師長

今年は日頃から治験業務に多大なるご協力をいただいている病棟の皆様にも病院長から表彰していただきました。

皆さんが日々お忙しい中でも真摯に治験業務にご協力くださっているおかげで、当院での治験は成り立っています。改めて、心より感謝申し上げます。



★1位★
西8階病棟
小倉 妥子 師長

受賞ありがとうございます。今回の受賞は、西病棟8階の看護師全員で治験に取り組んだ成果です。

努力と喜びを仲間と分かち合い、これまで治療選択がかなわなかった患者さんの思いを胸に医師・CRCの皆様と力を合わせ、治験の意義を大切に今後も挑戦を続けます。



★2位★
東6階病棟
市川 裕子 師長

この度はこのような表彰をいただきありがとうございます。外科病棟で手術件数や稼働も高い中、治験の患者さんが2番目に多く入院した病棟という実績を知る機会を与えて下さり、日々のモチベーションに繋がりました。ありがとうございます。



★3位★
西7階病棟
大野 さとみ 師長

治験は、ご協力頂く患者さんに確実に実施できるよう、看護スタッフは高い緊張感をもって行っています。その頑張りを、表彰という形で認めて頂き、大変光栄です。

今後も治験の更なる推進に向けて協働して取り組んで参ります。



学会・研修会だより



pick up!

信頼を紡ぐ臨床の架け橋



看護師/CRC 山内 昭子

国公立私立大学病院臨床研究コーディネーター養成研修に参加しました。

研修で「CRCは、試験参加者にとって臨床試験の世界に足を踏み入れて初めて出会う人」と言われており、「初めて出会う人」の責任の重さを感じます。臨床試験という未知の世界で不安なく参加できるよう、試験参加者と医療者間のずれがないように信頼関係の構築、多職種連携を行うなどの大切さを学びました。

また試験参加者にとって一人のCRCという自覚を持って、利益を守り、中立的な立場で、なおかつ寄り添いながらCRCとしてこれから頑張っていきたいです。

pick up!

未来へつなぐ小児治験



薬剤師/CRC 川上 英治

東京駅からほどなく近い日本橋でCRC教育研修会が開催されました。蔦谷重三郎の開いた耕書道跡は少し離れているのですが、蔦重にあやかり、高い志をもって研修会に参加しました。テーマは「小児! 遺伝子変異の基礎知識や治療薬、そのノウハウを生かした治験の開発から承認状況まで」大変有意義な内容でした。遺伝子治療により寝たきりからブランコでできるようになった子どもさんの事例では、涙を流しそうになりました。小児治験における問題点であるトライアルラグ、ドラッグラグ、ドラッグロスは喫緊の課題であることを再認識した次第です。

学会・研修会	日程	参加者
日本医療薬学会 第5回臨床研究セミナー	2025年4月20日 (5/15 ~ 7/2 オンデマンド)	黒田、斎藤
第5回 臨床研究・治験事務局ベーシックセミナー 2025	2025年6月7日	黒田(講師)、高橋、斎藤
2025年度 国公立私立大学病院医療技術関係職員研修 (臨床研究コーディネーター養成研修)	2025年6月16日~ 6月20日	黒田(講師)、山内
日本臨床試験学会「GCP Basic Training セミナー」	2025年6月20日~ 7月12日	馮
摂南大学薬学研究科「先端薬学研究特論」	2025年6月21日	奥田(講師)
2025年度小児治験ネットワーク 第9回CRC教育研修会	2025年7月26日	川上、近藤
日本製薬医学会第16回年次大会	2025年7月25日~26日	雪吉(発表)
日本病院薬剤師会主催第28回CRC養成研修会	2025年8月7日~ 8月9日	黒田(講師、ファシリテーター)、 尾堂、大月、片山
日本臨床薬理学会2025年度認定CRCアドバンス研修会	2025年8月30日	黒田(ファシリテーター)、 難波(ファシリテーター)、 濱野、脇坂
第25回 CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2025 in 大宮	2025年9月14日~ 9月15日	尾堂、杉田(発表)、牧本、 山内、難波(座長)、黒田、 奥田、榎枝、早川(発表)、 大江、片山、川上
ARO協議会第12回学術集会	2025年9月19日~ 9月20日	雪吉(発表)

information

2025年度
臨床研究中核病院が
実施する研修

支援した研究の論文には
何が書いてある？
～英語論文の読み方を一緒に学ぼう～

11/22 (土) 10:00～17:00
13:00～17:00

10/27 (月) 17:00

岡山大学病院 研究推進課

あなたの担当患者が
治験に参加する！
学ぶべきポイント

1月30日(金) 14:00～17:40

2026年

参加無料

岡山大学病院 研究推進課

女性で最も多いがん
「乳がん」の
知っておくべき
基礎知識

参加無料

2026年2月6日(金) 14:00～15:30

岡山大学病院 鹿田キャンパス
Junko Fukutake Hall (Jホール)

岡山大学病院は臨床研究中核病院として、研究者や研究支援者を対象に様々な研修会を企画しています。今年度も最新的话题を取り入れ、皆様のニーズに沿う内容を検討しています。ご参加をお待ちしております。

2025年度
治験・倫理
審査委員会
委員養成研修

再生医療分野における
最新の規制・倫理・実践の課題

11/18 (火) 8:50～17:00

岡山大学病院 研究推進課 倫理審査等グループ

2025年度
治験
事務局
研修

12/26 (金) 13:30～18:10

12/8 (月) 17:00

岡山大学病院 新医療研究開発センター 治験推進部

第24回市民公開講座
『女性で最も多いがん
「乳がん」の知っておくべき
基礎知識』

2026年2月6日(金) 14:00～15:30
岡山大学病院 鹿田キャンパス
Junko Fukutake Hall (Jホール)
定員:200名(事前申込不要)

New
Face

たかつひろこ
高津 広子
事務職員



座右の銘●継続は力なり、
やらない後悔よりやる後悔
趣味●ピアノを弾くこと、旅行

なぎらりえ
柳楽 理栄
事務職員/治験事務局



座右の銘●優しい笑顔 優しい気持ち
趣味●ミニチュア作り、読書(時代小説には
まっています！)

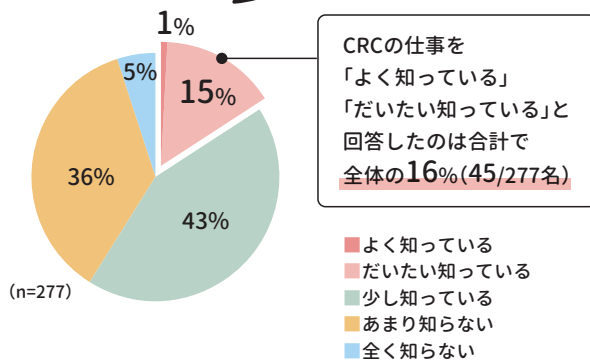
治験の現状に関するアンケート

院内看護師対象

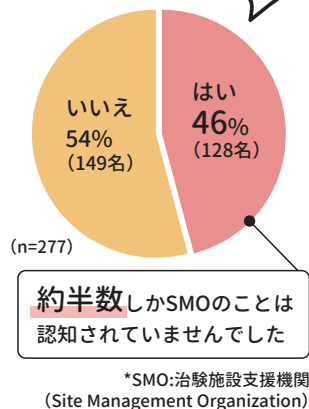
看護師長 尾堂 広如

治験の増加と複雑化に対応する中、現場の負担軽減の糸口を探るため、岡大病院内の全10部署を対象に、2025年6月アンケートを実施しました。277名の看護師の方にご協力いただき感謝いたします。調査の結果、臨床研究コーディネーター（CRC）の仕事内容や病院外のSMO*所属CRCの存在について、まだ十分に知られていないことが分かりました。今後はCRCやSMOを含めた治験推進部、治験そのものの周知を進め、相互理解を通じてコミュニケーションの円滑化と負担軽減を図ります。今回の調査を第一歩として、現場の声をこれからの改善に確実に結び付け、状況を踏まえた方策を考えて着実に実行していきます。

CRC(臨床研究コーディネーター)は
どのような仕事をしているか知っていますか？



当院で外部の治験コーディネーターも
働いていることを知っていますか？



当院で業務するSMO

CHI一同、これからも精進してまいります

シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社

弊社は2016年から、SMO(Site Management Organization)として業務支援を行っています。弊社の臨床研究コーディネーター(CRC)は、被験者様の安全を最優先に、倫理とコンプライアンスを重視した業務を遂行しています。被験者様が安心して治験に参加できるよう配慮するとともに、スタッフの皆様が円滑に業務を進められるよう支援しています。特にがん領域や希少疾患などの困難な試験に挑みつつ、医療の進歩に貢献できるよう精進しております。今後とも、何卒よろしくごお願い申し上げます。

CHI(シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社) 長瀬 美穂子



治験推進部 健康推進部の活動

Vol.10



仕事に追われる毎日でも働くだけじゃもったいない！
日々の軽い運動やちょっとした息抜きが、心と体の元気の秘訣です。
今回は、そんなリフレッシュ上手な部員たちの活動をご紹介します。

サッカー観戦とチーム応援の魅力

治験推進部 副部長 黒田 智

サッカー観戦が好きで、特に地元のファジアーノ岡山を16年ほど応援しています。勝ったときの興奮も理由ですが、チームの組織運営に共感を覚えることも一因だと思います。「最強のチャレンジャー」の意気込みで臨むチームマネジメントが、現時点の成績に良い影響を与えていると思っており、業務でも活かしたい考え方です。理念である「子どもたちに夢を！」は個人的に2023年のCRCあり方会議でテーマの参考にさせていただきました。各地のスタジアムでアウェー戦や他カードの観戦もしていますが、グルメなど各地の文化に触れることができるのもJリーグ現地観戦の魅力の一つだと思います。



岡山



磐田



京都



神戸



山口



ENJOY! ボウリング大会!!

LDM 馮 秋英

今年度の新医療のボウリング大会に参加してきました！
初対面の方も多く最初はちょっと緊張気味でしたが、ゲームが始まれば関係なし！ストライクが出てもガターでも盛り上がって、笑いっぱなしの時間でした。翌日の筋肉痛はご愛嬌…！またぜひ参加したいです！



Every day is a good day

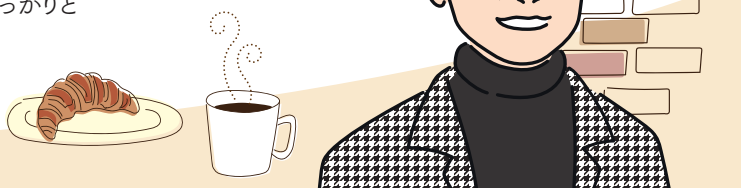
ひびこれ

櫻井部長の
日々是好日

秋分を過ぎますと、もうすっかり秋ですね。朝夕がだんだんとひんやりして、体も心も衣替えの季節です。

さて、私たちの部署の名前にもなっている「治験」は、新しい薬などが、人の体に投与された際に、安全なものかどうか、きちんと病気を治す力があるか（薬が効くかどうか）を確かめるために行われるものです。治験は、日本に限らず、世界中の国々で実施されており、その結果をもって、国の審査を受けます。病気を治す力がある薬は、とても貴重であり、これまでの治療を一変させるものもあります。

ところが近年、外国では使える新薬が日本で使用できなくなっているのも事実です。理由はたくさんありますが、日本の国全体の人口減少や、製薬企業が日本での新薬開発へのハードルの高さを感じていることなどが挙げられます。日本の将来の患者さんに、新薬を使っていただける機会が失われることがないように、また患者さんのご負担や、医師の手間を減らして、効率的に治験が実施できるように、私たちもしっかりと取り組んでいきたいと思っております。



IRBで承認報告された医薬品

2025.3~2025.8

一般名	商品名	適応(新規取得または追加)	治験実施診療科
タルラタマブ(遺伝子組換え)	イムデトラ®点滴静注用1mg・10mg	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌	呼吸器内科
ルキシロンニブリン酸塩	ジャカピ®錠5mg・10mg、 ジャカピ®内用液小児用0.5%	造血幹細胞移植後の移植片対宿主病(ステロイド剤の投与で効果不十分な場合)(効能追加)	血液内科
ニボルマブ(遺伝子組換え) イピリムマブ(遺伝子組換え)	オブジーボ®点滴静注20mg・100mg・ 120mg・240mg ヤーボイ®点滴静注液 20mg・50mg	根治切除不能な進行・再発の食道癌(効能追加)	消化管外科
ベネトクラクス	ベネクレクスタ®錠10mg・50mg・100mg	再発又は難治性のマンデル細胞リンパ腫(効能追加)	血液内科
血管外植込み型除細動器	Aurora EV ICD™ MRIデバイス Epsilon EV™ MRIリード	心室性頻脈性不整脈(医療機器)	循環器内科
アミバンタマブ(遺伝子組換え) ラゼルチニブメシル酸塩水和物	ライブリバント®点滴静注 350mg ラズクルーズ®錠 80mg、240mg	EGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌	呼吸器内科
ファリシマブ(遺伝子組換え)	パビースモ®硝子体内注射液120mg/mL	脈絡膜新生血管を伴う網膜色素線条(効能追加)	眼科
ベルズチファン	ウェリレグ®錠40mg	がん化学療法後に増悪した根治切除不能又は転移性の腎細胞癌	腎泌尿器科
チソツマブ ベドチン(遺伝子組換え)	テブダック®点滴静注用40mg	がん化学療法後に増悪した進行又は再発の子宮頸癌	産科婦人科
カロテグラストメチル	カログラ®錠120mg	中等症の潰瘍性大腸炎(5-アミノサリチル酸製剤による治療で効果不十分な場合に限り)	消化器内科
グセルクマブ	トレムフィア®点滴静注 200mg、 トレムフィア®皮下注 100mg シリンジ、皮下注 200mg シリンジ、 皮下注 200 mg ペン	中等症から重症の活動期クローン病の治療(既存治療で効果不十分な場合に限り)(効能追加)	消化器内科

Editor's note



初めて携わった治験推進部レターを発行することができ、感無量です。
これからも楽しみにしてもらえれるレターを作成したいと思います！(R.N)



治験推進部の方針

OUR POLICY

治験の質の向上を図るべく右の品質方針を掲げて活動し、さらに継続的な改善を行う。

1. 質の高い治験を迅速、かつ、円滑に実施し、信頼性の高いデータを治験依頼者へ提供する。
2. 臨床試験を支援できる人材を育成し、医師主導治験の推進に努める。
3. 組織全体に GCP 等法令遵守の重要性を周知徹底する。
4. 過重労働及びハラスメントを予防し、職員の心身の健康を確保する。
5. 各部門で「目標」を定め、定期的に見直しを行う。

治験推進部ホームページでバックナンバーをご覧ください。

<https://dcr.hospital.okayama-u.ac.jp/>



ISO9001:2015 認証取得